

**岡山医療生協**  
**創立70周年記念フェスティバル**  
**「想いよとどけ、この未来も。」**  
 日時: 2023年1月15日(日)  
 午前9時30分~16時  
 開催場所: 岡山コンベンションセンター  
 または オンライン参加  
 参加費: 午後の部、会場参加のみ2000円  
 午前の部、オンラインは無料  
 ※参加には申込みが必要です。  
 詳しくは、岡山医療生協のホームページを  
 ご覧ください。

# おかやま民医連

MIN-IREN

発行  
**岡山県民主医療機関連合会**  
 岡山市北区下伊福西町 1-53  
 岡山県民主会館 3 F  
 TEL (086) 214-3911  
 2023年1月号 No.360  
 URL: <http://www.okayama-min-iren.org>

## 更なる飛躍の年に



岡山県民主医療機関連合会

会長 **山本 明広**

あけましておめでとございます。新年のご挨拶を申し上げます。

卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。2023年の「癸卯」の年は、これからの成長のために準備し育んできたことが十分に実り、芽吹き始める年という意味があります。

2022年は、Covid-19感染でクラスターが多くの事業所で発生し、現場では大変な思いをしながら過ごした一年であったように思います。全国から応援メッセージや医療支援を得て頑張った院所もありました。そんな中でも「まず診る、援助する、何とかする」を可能な

限り実践してきました。職員の休務も多かつたため、各事業所では、医療需要に十分に応えられない時期もありましたが、地域の医療機関が協力してより連携が深まりました。保健所をはじめとした行政や医師会との協力関係もさらに密になったと考えています。民医連としても、県や市への要請を行ってきましたし、事業所でも取り組まれました。地域に影響力を持つと言う点では新しい段階に進んだ一年でした。

そのような時期にあつても、無料低額診療や、生活相談、子ども食堂の取り組みなどは、さらに活発に進められました。今年度は、学習、人材育成に取り組み、一緒に頑張る仲間を増やすために、わたしたちの活動の発信力を高めていけることを願っています。更なる飛躍の年にしましょう。

## 新年の抱負



かなせき あきお **金関 秋音**  
 (林道倫精神科神経科病院 精神保健福祉士)

明けましておめでとございます。私は「響」を今年の一字としました。

この4月で、社会人5年目となります。めまぐるしく過ぎる日々の中で、患者さんやご家族との出会いが、言葉が、人生そのものが私の心にじーんと響く。また患者さんたちの心にも私たちの出会いが響く瞬間が

あつてほしい。うまくいかない日々ではありますが、この1年もそんなソーシャルワーカーになれるよう精進したいと思います。

また、私の趣味はオーケストラです。コロナ禍以来、ホールで音を響かせて演奏する機会が減りました。今年こそは、大好きなヴィオラを演奏したいものです。これもまた「響」です。

仕事、趣味も一生懸命。好きなことを好きな時にできる日々を、一歩ずつ取り戻す1年になりますように。本年もよろしくお願い致します。



か けくろ くみ **伍賀 くるみ**  
 (岡山協立病院 看護師)

2022年を振り返ると、仕事でもプライベートでも環境が変化し、その変化を素直に受け入れることができず、落ち込んだ気持ちで過ごす日が多かったように思います。そのため、2023年は周りの人や物、環境を受け入れて自分自身も適応していくことができるよう、

日常生活といったものを見直し、一つ一つ丁寧に生活することを目標に、今年一年を過ごしていきたいと思っています。



「穏やかに」生活していきたい

『実』 誠実、実行、実現  
 経理事務としてこれまで積み重ねてきたものが、実る年にしたいです。また、この字には「中身が十分に備わっている、誠実な」という意味があります。自分の気持ちに正直に、自分の良さを忘れず、中身のある人間になろうという抱負も込めました。誠実に忠



ふかやま さくら  
 (協同プランニング本部 事務)

実際に実行し、着実に実力を上げ、業務の効率化に努め、充実させることで二つの目標を実現していきたい、実りのある1年にしたいです。1年目より2年目、常

「学」を選びました。  
 今年で入職して3年目になります。まだまだ知らないこと・学ばなければならないことが多く日々学習が必要なので、今年が苦手であった「学ぶ」機会をなるべく多くするため、「学」の一字を目標に掲げて努力したいと考えています。



しおじ りょうま  
 塩路 涼真  
 (岡山協立病院 医師)

多く、最初の1回はどのような業務でも拙くなってしまうことが自分の良くない点と認識しています。入職3年目であり、自分の裁量範囲も広が

水島協同病院に入職し、約9ヶ月が経ちました。初めは実臨床の知識がなく慌ただしい業務内容に手一杯な日々が続きましたが、多くの患者様や先輩職員の皆様から多くを学ばせていただくことで、自分にできることが少しずつ増えています。今年もよろしくお



ますだ かずき  
 増田 和輝  
 (水島協同病院 医師)

しかし、業務になれてきたからこそ、「病氣」ではなく「人」を診るという初志を忘れがちになっていくと自覚しています。「病氣」を診断し治療するだけでなく、その「人」の社会的・精神的背景に気を配り、向き合うことを忘れることなく研

私は今の職場で働き始めてから3年が経ちました。最初は分からないことばかりで戸惑いましたが優しく教えて頂き、今では医療保険や介護保険、レセプト請求のことが少し分かるようになりました。私は、直接利用者様と接することはありませんが、看護師さんから話を聞き、在宅での



しげまつ くみこ  
 重松 久美子  
 (訪問看護ステーションひまわり 事務)

看護や介護の大変さを改めて感じています。毎日が勉強で楽しいです。2023年は色々なことを吸収し、昨年よりも成長して頑張りたいという思いを込めて「成」という漢字を選びました。色々なことにチャレンジして

この漢字にはエネルギーを感じます。「氣」には、やる氣、氣持ち、元氣、活氣、天氣、病氣、氣が付く、など生命に繋がる意味が多く、自分には無くてはならないと思いきや、来年の抱負の一字にしようと思いました。今年も頑張るぞ！と気分も冴え気も良くなると思っ



もりした りゅうじ  
 森下 竜次  
 (さくら苑リハビリセンター 介護福祉士)

仕事をやる中で皆同じ人なので気持ちの変化はあって当たり前ですが、気持ちが悪くなるよりも、明るく笑顔が溢れる職場の方が断然いいと思っています。またユニットの異動や担当利用者を持つこと夜勤業務と仕事内容も増え、今よりも

水島協同病院に入職して2年が経とうとしています。入った当初は自分が想像していた以上に新しいこと、覚えなければいけないことの多さに不安でいっぱいでした。しかし、先輩方に助けていただきながら一つ一つの業務を覚え、乗り越えることができました。2023年を迎えるにあ



はたもと さきこ  
 畑本 早紀子  
 (水島協同病院 臨床検査技師)

たり、私は「学」を抱負に掲げました。日常の業務の中でも疑問に多々遭遇します。分からないことをそのままにせず、先輩方の知識や経験から学び、さら

